

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 2 年 12 月 3 日 (2020.12.3)

【公表番号】特表 2020-503924 (P2020-503924A)
【公表日】令和 2 年 2 月 6 日 (2020.2.6)
【年通号数】公開・登録公報 2020-005
【出願番号】特願 2019-533421 (P2019-533421)
【国際特許分類】

A 6 1 L 9/12 (2006.01)

B 0 1 D 46/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 L 9/12

B 0 1 D 46/00 F

【手続補正書】
【提出日】令和 2 年 10 月 23 日 (2020.10.23)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

空気を濾過および処理する機器であって、

空気入口、空気出口、前記空気入口と前記空気出口との間の空気流路、および、前記空気入口と前記空気出口との間の前記空気流路に空気を流すように配置されたファンを有するハウジングを備え、

前記ハウジングは、前記空気流路を通る空気を濾過するように配置されたフィルタ、および、前記フィルタに関して前記空気出口の側に配置された容器を含み、

治療用組成物に関連する蒸発可能蒸気が前記容器のヘッドスペースに蓄積することを可能にするように、前記容器は、前記治療用組成物を保持するよう適合され、前記容器は、前記ヘッドスペースの側面において面に沿って配置された、前記ヘッドスペースと流体連通する少なくとも 1 つの開口部を含み、

前記ヘッドスペースからの予め定められた量の蒸発可能蒸気が、前記空気出口から放出された濾過済み空気に混入するように、前記空気流路の少なくとも一部は、空気が前記容器の前記少なくとも 1 つの開口部に対して実質的に垂直に通り越して流れるように形成され、

前記容器は、前記容器に取り外し可能に固定可能な蓋を含み、前記蓋は、ヘッドおよびネックを含み、

前記ネックは、前記容器の前記側面を提供し、前記少なくとも 1 つの開口部を含み、前記ヘッドは、空気流を外側へ反らすために、前記空気出口の上に少なくとも部分的に延在する放射状の縁を含む、

機器。

【請求項 2】

前記容器は、前記治療用組成物を含む取り外し可能なカートリッジを収容するよう適合され、前記カートリッジは、前記治療用組成物と前記少なくとも 1 つの開口部との間の流体連通を可能にするように、開くことができる上端を有し、前記蓋は、前記取り外し可能なカートリッジの上で固定可能である、請求項 1 に記載の機器。

【請求項 3】

前記放射状の縁は、前記少なくとも 1 つの開口部のすぐ上に配置され、前記少なくとも 1 つの開口部は前記空気出口に配置される、請求項 1 または 2 に記載の機器。

【請求項 4】

前記空気流路の前記一部は通常、鉛直方向を向くように配置される、請求項 3 に記載の機器。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つの開口部は、前記容器の前記側面を実質的に囲む、請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の機器。

【請求項 6】

前記少なくとも 1 つの開口部は、前記容器の前記側面を実質的に囲む、間隔を空けた複数の開口部の形態で提供される、請求項 1 から 4 のいずれか 1 項に記載の機器。

【請求項 7】

前記空気流路の前記一部は前記容器を実質的に囲む、請求項 5 または 6 に記載の機器。

【請求項 8】

前記少なくとも 1 つの開口部は、間隔を空けて放射状に配置された、前記容器の前記側面を実質的に囲む複数の開口部の形態で提供され、前記空気流路の前記一部は、環状の形状であり、放射状に配置された前記複数の開口部を実質的に囲む、請求項 1 に記載の機器。

【請求項 9】

前記少なくとも 1 つの開口部は、前記空気出口に配置される、請求項 1 に記載の機器。

【請求項 10】

前記少なくとも 1 つの開口部のサイズは、前記予め定められた量の前記蒸発可能蒸気が、0.5～2.5 グラム／日の範囲となるように選択される、請求項 1 に記載の機器。

【請求項 11】

前記少なくとも 1 つの開口部のサイズは、前記予め定められた量の前記蒸発可能蒸気が 0.5～2.5 グラム／日の範囲にあり、前記空気流路を通る空気流の速度が 4～8 リットル／秒の範囲になるように選択される、請求項 1 に記載の機器。

【請求項 12】

前記ハウジングは、基部および上端を含み、前記空気入口は、前記基部の側に配置され、前記空気出口は、前記上端の側に配置される、請求項 1 に記載の機器。

【請求項 13】

前記少なくとも 1 つの開口部は、前記容器の上端の側に配置された複数の開口部の形態で提供され、前記複数の開口部は、前記空気流路の前記一部によって誘導される空気の方角に対して垂直に配置される、請求項 12 に記載の機器。

【請求項 14】

前記空気流路の前記一部は、環状の形状であり、前記ハウジングの外壁と前記容器との間に画定される、請求項 13 に記載の機器。

【請求項 15】

空気を濾過および処理する機器であって、

空気入口、空気出口、前記空気入口と前記空気出口との間の空気流路、および、前記空気入口と前記空気出口との間の前記空気流路に空気を流すように配置されたファンを有するハウジングを備え、

前記ハウジングは、前記空気流路を通る空気を濾過するように配置されたフィルタ、および、前記フィルタに関して前記空気出口の側に配置された容器を含み、

フィルタの変更を可能にするために、前記フィルタは取り外し可能であり、

前記容器は、治療用組成物を含む取り外し可能なカートリッジを収容するよう適合された取り外し可能な蓋を備え、前記蓋は、前記治療用組成物に関連する蒸気を濾過済み空気に連通させるよう適合される少なくとも 1 つの開口部を含むことにより、排出された空気が予め定められた量の前記蒸気を含み、

前記蓋は、ヘッドおよびネックを含み、前記ネックは、前記少なくとも 1 つの開口部を

含み、前記ヘッドは、空気流を外側へ反らすために、前記空気出口の上に少なくとも部分的に延在する放射状の縁を含む、
機器。

【請求項 16】

空気を濾過および処理する機器であって、前記機器は、

基部の側の空気入口、上端の側の空気出口、前記空気入口と前記空気出口との間の空気流路、前記空気入口と前記空気出口との間の前記空気流路に空気を流すように配置されファン、フィルタ、容器および内部電子機器ハウジングを有するハウジングを備え、

前記フィルタは、前記ファンによって前記空気入口から吸い込まれた空気を濾過するために、前記基部の側に配置され、前記容器は、前記フィルタに関して前記空気出口の側に配置され、前記内部電子機器ハウジングは、前記ファンに沿って、前記フィルタと前記容器との実質的に中間に配置され、前記内部電子機器ハウジングは、前記空気出口に向けて、前記フィルタから、内部電子機器ハウジングおよび前記容器の実質的に周囲にある前記空気流路の部分内に空気を誘導するように形成され、

前記基部は、前記濾過の変更が可能であるように取り外し可能であり、前記容器は、治療用組成物に関連する蒸発可能蒸気が前記容器の側面の少なくとも 1 つの開口部から前記空気流路の部分の濾過済み空気へ放出されるように、前記容器が前記治療用組成物を受けることを可能にする取り外し可能な蓋を含み、

前記蓋は、ヘッドおよびネックを含み、前記ネックは、前記容器の前記側面に前記少なくとも 1 つの開口部を提供し、前記ヘッドは、空気流を外側へ反らすために、前記空気出口の上に少なくとも部分的に延在する放射状の縁を含む、

機器。

【請求項 17】

前記少なくとも 1 つの開口部のサイズは、前記予め定められた量の前記蒸発可能蒸気が 1 グラム／日であるように選択される、請求項 10 に記載の機器。